国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！

家族そろって団結祭典

日刊 動労千葉

87. 10. 26

No. 2687

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二ー八（動力車会館）
（鉄電）二九三五～六・（公衆）〇四七二（22）七二〇七

11・3 千葉市・弁天小学校（旧鉄道病院うら）

9じ30ぷん 開会

駐車場は労働基準局

故 関川前委員長の死を悼む

関川前委員長の遺志を胸に抱き、銚子支部は確固たる団結を誓う

初代動労千葉委員長の突然の悲報は、あまりにもわれわれ支部組合員にとって悲しい出来事であった。

関川前委員長は、われわれにとって良き指導者であり、良き理解者でもあった。だからこそわれわれは今日、動労千葉の旗の基に結集、団結していられるのである。

七九年、動労「本部」からの分離・独立において、当時、我が支部は山田支部長があまりにも多くの「疑惑」を追及されるやいなや、こともあろうか「本部」に逃亡するという事態から新執行部を選出し、動労千葉銚子支部を結成した。こうした過程で関川委員長は、結成が十一支部最後ということで自ら銚子現地対策本部に寝泊して適切なるアドバイス・オルグを陣頭指揮でなされたとの話しを後で聞いて本当に頭の下がる思いであった。

それ以降も、職場集会、支部大会、またある時は銚子の地で　の外郭団体諸会議の帰途、必ず職場に立ち寄り適切なる指導や時には世間話しというようにきさくな委員長の人柄を見せてくれた。

銚子区は現在、我が動労千葉・国労・鉄産労・東鉄労と四つの組合に分極しているが、もちろんわれわれが「数」においても第一組合の旗を高々と掲げている。

中曽根・自民党・財界・松崎動労の分割・民営化攻撃に抗し、労働者魂をかけた八五年第一波、八六年第二波闘争は拠点支部として決起した。報復処分も支部で解雇一名、停職八名など　すさまじかったが決して屈復はしなかったし、奴隷の道を一切拒否した。

われわれは、「JR会社」の組合無視、適視に対し、中野委員長の基に固く一致団結し、三里塚労農連帯・動労「本部」解体・解雇断固撤回・清算事業団からの全員奪還・協販・生協の圧倒的成功をもって関川前委員長の恩と遺訓に報いるため、銚子支部五十五名はこれからも断固闘いぬく決意を誓うものである。

一九八七年十月一日

動労千葉銚子支部

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！